

マイクロ波放射計による霧の予報

Dr. Randolph Ware

代理発表: SIGMET JAPAN (門倉克矩)

email: kats@radiometrics.com [http:// www.radiometrics.com](http://www.radiometrics.com)

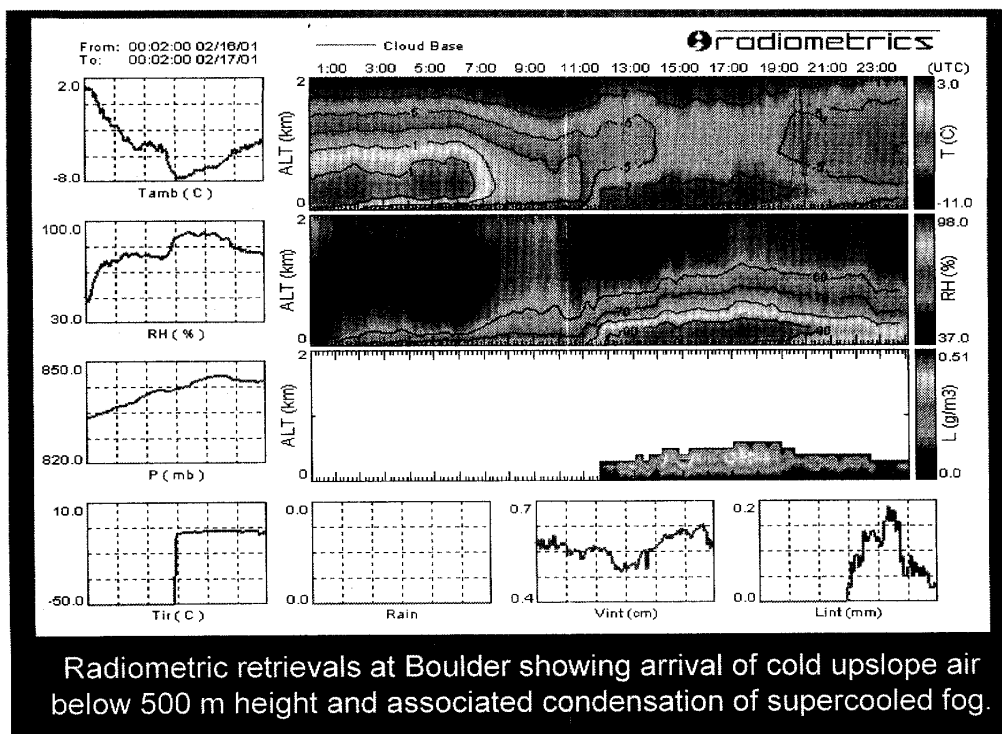
1. はじめに

近年マイクロ波放射計の技術進歩には著しいものがあります。日本ではGPSの精度向上の研究に広く使われてきましたが、米国をはじめヨーロッパでは数値予報に導入する研究が盛んに行われ、近い将来大規模なネットワークが計画されています。

1日2回のラジオゾンデのデータに比べ、上空の気温、水蒸気量、可降水量のリアルタイムデータが得られるマイクロ波放射計のデータが予報精度を向上させます。

一方、そのデータを利用すると、従来の予報よりもより精度の高い地域独特の気象現象である霧の予報ができることがわかりました。

2. コロラド州デンバーの観測例



2. 用途

霧の予報のみでなく、霜、露結予報の精度向上等にも利用されることが見込まれます。